

様式第 1 号

年組

記入日年 月 日

※ 当年 7 月 1 日以降の日付

群馬県知事あて

群馬県私立高等学校等奨学のための給付金受給申請書

群馬県私立高等学校等奨学のための給付金事業実施要綱第 3 条に規定する給付対象世帯に該当するため、同要綱第 8 条の規定により、必要な書類を添えて、以下のとおり申請します。

〇誓約

申請にあたり、以下の内容を確認の上、□にチェック（レ印）を記入してください。

・この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。

・当申請書の内容について事実と異なる記載があった場合は、県の求めに従い給付金を返還します。

・記載した対象生徒に対する奨学のための給付金の今年度の申請は本申請のみであり、他の都道府県への申請を行っておらず、また、行わないことを誓約します。（ただし、災害等に起因する給付額 加算申請のみ行う場合を除く。）

・対象となる高校生は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅行費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。

・当申請書の内容について、県が必要に応じ給付金の受給の有無や所得状況、生活保護の受給状況などについて関係する都道府県や市町村等に照会し、情報提供を受けることに同意します。

・申請区分を【非課税世帯】で申請する場合、生活保護（生業扶助）を受給していないことを誓約します。

・私と対象となる高校生等は、健康保険法等における扶養者と被扶養者の関係と同等の関係にあることを誓約します。

□ 上記のすべての事項について誓約します。

〇申請者について（注：原則、高校生等の健康保険法等における扶養者を記入してください。）

申請者住所等	〒群馬県	ふりがな	
	電話（ ）	申請者氏名	
高校生等との関係	親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・本人・その他（ ）		

〇対象となる高校生等について（注：対象となる高校生等が複数人いる場合には、それぞれの対象者ごとに申請してください。）

ふりがな				生年月日	昭和 年 月 日	
生徒氏名				平成 年 月 日		
在学する私立学校	学校名・学年	樹徳高等学校（ 年）				
	学校種類、課程等（該当にチェック・レ印）	通信制以外	☒ 高等学校（全日制・定時制） ☐ 中等教育学校（後期課程） ☐ 高等専門学校（1～3 学年）	☐ 専修学校高等課程（昼間学科・夜間等学科） ☐ 専修学校一般課程（昼間学科・夜間等学科） ☐ 各種学校（外国人学校・その他）		
		通信制	☐ 高等学校（通信制） ☐ 専修学校一般課程（通信制学科）	☐ 専修学校高等課程（通信制学科）		
		学校所在地	群馬都道府県桐生市錦町一丁目1番20号			
		在学期間	年 月 日 ～ 現在			
過去の高等学校等における在学期間	学校名立	～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数なし（ 回）不明		
	学校名立	～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数なし（ 回）不明		

〇学校証明欄（注：以下の項目をすべて証明するものであれば、学校独自の証明書の添付でもかまいません。）

次の各項目について相違ないことを証明します。

① 本校が、高等学校等就学支援支援金の支給に関する法律第 2 条に定める学校であること

② 上記生徒が記載の課程に在学しており、当年 7 月 1 日現在休学中でないこと

③ 上記生徒が当年 7 月 1 日現在高等学校等就学支援金または学び直しのための支援金の受給権を有していること

年 月 日

学校所在地

群馬県桐生市錦町一丁目1番20号

学校名

樹徳高等学校

校長名

野口 秀樹

連絡先電話番号

0277-45-2258

印

○保護者等の収入の状況について（申請区分及び必要となる資料）

該当の箇所いずれかにチェックしてください。

(1) 生活保護（生業扶助（高等学校等就学費））受給世帯

☐ 生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることが分かる証明書

(2) 非課税（道府県民税所得割及び市町村民税所得割が0円）世帯

以下の者の所得課税証明書を提出します。

・課税証明書を添付する者の氏名及び生徒との続柄を記入してください。

氏名（保護者等A）	続柄	氏名（保護者等B）	続柄
☐ 親権者（両親）2名分 生徒が未成年（18歳未満であり、親権者（両親）が2人存在する場合）			
☐ 親権者1名分（親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長等の場合を除く） ・離婚、死別等により親権者が1名の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合等			
☐ 未成年後見人（ ）名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く			
☐ 生徒の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）（両親等）2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合			
☐ 主たる生計維持者 1名分 ・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合等			
☐ 生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合等			

次の理由により、所得課税証明書を提出しません。

☐ 所得確認の対象が生徒本人（親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合）であって、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合

○振込口座について（原則申請者口座。申請者以外の口座を指定する場合、委任状が必要）

振込口座情報（本支店名・口座番号・口座名義人（カナ））
が確認できるもののコピーを貼付
例：通帳表紙の裏ページ見開き部分、キャッシュカード、オンラインバンキングの画面等

金融機関名	銀行・農協・労働金庫 信用金庫・信用組合	口座名義	フリガナ
本支店名	本・支店（出張所）		
預金種別	普通・当座・貯蓄		
口座番号(7桁)			

※ 学校設置者による代理受領を希望する場合に限り、以下にチェックし、委任状を提出してください。

☐ 学校設置者による代理受領を希望します（委任状を提出します。）。※振込口座の記載は不要

群馬県知事あて

委任状

〒

住所

委任者

氏名

印

(申請者)

電話番号

生年月日

学校名

学年

生徒氏名

私が支給を受ける、群馬県私立高等学校等奨学のための給付金の受領に関する
権限については、下記の者に委任します。
振込口座は、申請書記載のとおり指定します。

記

受任者

住所	〒
氏名	
対象生徒との続柄	
同居・別居の別	同居 ・ 別居 (どちらかに○)
電話番号	

年 月 日

生活保護法(昭和25年法律第144号) 第36条の規定による
生業扶助(高等学校等就学費) 受給証明書

_____福祉事務所長 印

次の世帯が、 年7月1日現在、生活保護法(昭和25年法律第144号) 第36条の規程による「生業扶助(高等学校等就学費)」の受給中であることを証明する。

世帯主氏名	住所		
世帯員氏名			
氏名	続柄	生年月日	保護開始日
証明書の使用目的			
群馬県私立高等学校等奨学のための給付金の受給手続のため			
備考			

※「生活保護受給証明書」により「生業扶助の措置状況」が確認できる場合は、代用可

年 月 日

群馬県知事あて

群馬県私立高等学校等奨学のための給付金
災害等に起因する給付額加算申請書 兼 学校証明書

申請には、本申請書のほかに群馬県私立高等学校等奨学のための給付金受給申請書（以下「受給申請書」という。）等の提出が必要です。

下記の高校生等について、着用を義務付けられている制服が、 年 月 日に発生した
(災害名) により喪失（毀損）したことを誓約し、追加給付を申請します。

提出済みの受給申請書及び添付書類等の記載内容に変更がない場合、□にチェック（レ印）を記入してください。

□ 既に提出済みの受給申請書等と記載内容に変更がないため、受給申請書等の提出を省略します。

7月1日を認定基準日とした通常申請を他の都道府県へ行っている場合、□にチェック（レ印）を記入してください。

- 加算分のみ群馬県に申請し、受給申請書等を提出します。
- ・この場合、受給申請書に記載の給付額は群馬県から給付されません。
 - ・受給申請書に記載の基準日「7月1日」については、「申請のあった月の翌月（災害等が発生した日が申請のあった月の1日の場合は、申請のあった月）の1日」と読み替えます。

※ 以下申請者及び対象となる高校生等について、受給申請書記載事項と同じ内容を記載してください。

○申請者について

申請者住所等	〒 群馬県 電話 ()	ふりがな 申請者氏名	
高校生等との関係	親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・本人・その他 ()		

○対象となる高校生等について

ふりがな			昭和 年 月 日
生徒氏名			平成 年 月 日
在学する私立学校	学校名・学年	(年)	
	学校種類、課程等(該当にチェック・レ印)	☐ 高等学校(全日制・定時制) ☐ 専修学校高等課程(昼間学科・夜間等学科) ☐ 中等教育学校(後期課程) ☐ 専修学校一般課程(昼間学科・夜間等学科) ☐ 高等専門学校(1～3学年) ☐ 各種学校(外国人学校・その他)	
	学校所在地	都道府県 市区町村	

○学校証明欄

制服の再購入に係る証明書

当校では生徒に制服の着用を義務付けており、今後の学校生活に支障が生じることから、上記の生徒については、再度、制服の購入が必要であることを証明します。

群馬県外の学校の場合は以下を確認し、チェックを入れること。

□本校の所在する都道府県では、制服購入に係る別の公費支援はありません。

年 月 日 学校所在地

学校名

校長名

連絡先電話番号

印

申請書記載例（1枚目）

申請書記入日

記入日

令和7年 7月 〇日

※ 当年7月1日以降の日付

群馬県私立高等学校等奨学のための給付金受給申請書

群馬県私立高等学校等奨学のための給付金事業実施要綱第3条に規定する給付対象世帯に該当するため、同要綱第8条の規定により、必要な書類を添えて、以下のとおり申請します。

〇誓約

申請にあたり、以下の内容を確認の上、□にチェック（レ印）を記入してください。

・この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。

・当申請書の内容について

・記載した対象生徒に対し

ず、また、行わないことを

・対象となる高校生は（見

除く）の支弁対象では

✓を忘れずに!

令和7年7月1日現在

生徒が18歳未満であれば

『親権者』に○

生徒が18歳以上であれば

『主たる生計維持者』に○

・申請区分が【非課税世帯】で申請する場合、生活保護（生業扶助）を受給していないことを誓約します。

・私と対象となる高校生等は、健康保険法等における扶養者と被扶養者の関係と同等の関係にあることを誓約します。

✓ 上記のすべての事項について誓約します。

〇申請者について（注：原則、高校生等の健康保険法等における扶養者を記入してください。）

申請者住所等	〒376-〇〇△△ 群馬県 桐生市××町〇〇 樹木ハイツ208 ※連絡のとりやすい番号を記入 電話 090(12△□)〇〇××	ふりがな	じゅとく たろう
申請者氏名	樹徳 太郎	※原則、高校生等の健康保険法等に おける扶養者の氏名	
高校生等との関係	親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・本人・その他（ ）		

〇対象となる高校生等について（注：対象となる高校生等が複数人いる場合には、それぞれの対象者ごとに申請してください。）

ふりがな	じゅとく いちろう	昭和 19 年 4 月 25 日
生徒氏名	樹徳 一郎	平成
学校名・学年	樹徳高等学校 (3年)	学年を忘れずに!
学校種類、課程等(該当にチェック・レ印)	☒ 高等学校(全日制・定時制) ☐ 専修学校高等課程(昼間学科・夜間等学科) ☐ 中等教育学校(後期課程) ☐ 専修学校一般課程(昼間学科・夜間等学科) ☐ 高等専門学校(1～3学年) ☐ 各種学校(外国人学校・その他) ☐ 高等学校(通信制) ☐ 専修学校高等課程(通信制学科) ☐ 専修学校高等課程 ☐ 専修学校一般課程(通信制学科) ☐ 専修学校高等課程	
学校所在地	群馬 都道府県 桐生 市町村 錦町	
在学期間	令和〇年4月〇日～現在	在学期間 いずれかを記入 【1年生】令和7年4月7日～ 【2年生】令和6年4月6日～ 【3年生】令和5年4月8日～ ※転入生の場合は異なります
過去の高等学校等における在学期間	学校名 立 ～ 年 月 日 学校の種類 立	なし (回) 不明
	学校名 立 ～ 年 月 日 学校の種類・課程・学科 立	なし (回) 不明

〇学校証明欄（注：以下の項目をすべて証明するものであれば、学校独自の証明書の添付でもかまいません。）

次の各項目について相違ないことを証明します。

① 本校が、高等学校等就学支援支援金の支給に関する法律第2条に定める学校であること

② 上記生徒が記載の課程に在学しており、当年7月1日現在休学中でないこと

③ 上記生徒が当年7月1日現在高等学校等就学支援金または学び直しのための支援金の受給権を有していること

年 月 日

学校所在地

群馬県桐生市錦町一丁目1番20号

学校名

樹徳高等学校

校長名

野口 秀樹

連絡先電話番号 0277-45-2259

印

次ページへ続く ➡

申請書記載例（2枚目） について（申請区分及び必要となる資料）
 該当の箇所いずれかにチェックしてください。

(1) 生活保護（生活扶助（高等学校等就学費））受給世帯

☒ **生活保護受給世帯の方はここに** かる証明書

(2) 非課税（道府県民税所得割及び市町村民税所得割が0円）世帯

以下の者の所得課税証明書を提出します。

・課税証明書を添付する者の氏名及び生徒との続柄を記入してください。

氏名（保護者等A）	続柄	氏名（保護者等B）	続柄
樹徳 太郎	父	樹徳 花江	母

- ☒ 親権者（両親）2名分
 生徒が未成年（18歳未満）であり、親権者（両親）が2人存在する場合
- ☐ 親権者1名分（親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長等の場合を除く）
 離婚、死別等により親権者が1名の場合、
 親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の未成年後見人（ ）名分
- ☐ 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人）
 ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使する場合
- ☐ 生徒の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）（両親等）2名分
 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の場合
- ☐ 主たる生計維持者 1名分
 生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、
 入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、
 生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、
 生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在する場合
- ☐ 生徒本人
 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合

非課税世帯の方は、課税証明書を添付する方の情報を記入し、該当する□に✓

令和7年7月1日現在

生徒が18歳未満であれば

『親権者2名』または

『親権者1名』の□に✓

生徒が18歳以上であれば

『主たる生計維持者2名』

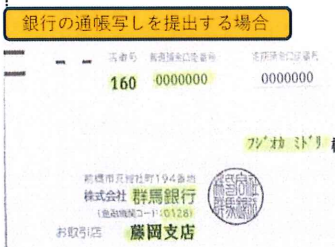
または『主たる生計維持者1名』の□に✓

次の理由により、所得課税証明書を提出しません。

☐ 所得確認の対象が生徒本人（親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者）
 あって、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課税

○振込口座について（原則申請者口座。申請者以外の口座を指定する場合、委任状を提出する）

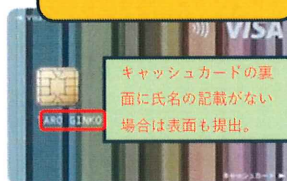
銀行の通帳写しを提出する場合



ゆうちょ銀行の通帳写しを提出する場合



キャッシュカードの写しを提出する場合



キャッシュカードの裏面に氏名の記載がない場合は表面も提出。



クレジットカードを兼ねる場合はセキュリティコードは隠す。

金融機関名	群馬銀行・農協・労働金庫	口座名義	フリガナ ジュツク タロウ
本支店名	桐生 本店（出張所）		
預金種別	普通・当座・貯蓄		
口座番号(7桁)	0 1 2 3 4 5 6	樹徳 太郎	

※原則1枚目の申請者と一致します。異なる場合は委任状を提出。

※学校設置者による代理受領を希望する場合に限り、以下にチェックし、委任状を提出してください。

☐ **未記入にしてください** ※本校では代理受領の予定はありません。

（*群馬県内の学校の場合のみ記入）

学校受付日

未記入

令和7年7月0日

記載例

委任状

- 申請者（親権者）以外の口座を振込先とする場合に、提出してください。
- 申請書の「振込口座について」には、受任者名義の口座を記入してください。
- 受任者名義の口座通帳等のコピーを添付してください。

〒 374-△△△△

住所 館林市〇〇町 〇-△-□

氏名 赤城 一郎

印

電話番号 0276 (△△) □□□□

生年月日 昭和48年〇月〇日

要押印

学校名 ◇◇高等学校

学年 3年

生徒氏名 赤城 花子

私が支給を受ける、群馬県私立高等学校等奨学のための給付金の受領に関する権限については、下記の者に委任します。
振込口座は、申請書記載のとおり指定します。

記

受任者

住所	〒 371-0000 前橋市××町 ◇-〇-△
氏名	群馬 松子
対象生徒との続柄	祖母
同居・別居の別	同居 別居 (どちらかに○)
電話番号	027 (◇◇◇) △△△△

記載例

令和7年8月〇日

<生業扶助を受給している方のみ提出>

この用紙で、各福祉事務所長の証明をいただくか、各福祉事務所の発行した「生活保護受給証明書」でも差し支えありません。

生活保護法(昭和25年法律第144号) 第36条の規定による
生業扶助(高等学校等就学費) 受給証明書

〇〇市 福祉事務所長

所
印

次の世帯が、令和7年7月1日現在、生活保護法(昭和25年法律第144号) 第36条の規程による「生業扶助(高等学校等就学費)」の受給中であることを証明する。

世帯主氏名 樹徳 太郎	住所 〒371-8570 群馬県前橋市大手町〇-△-□ △□アパート 〇号室		
世帯員氏名			
氏名	続柄	生年月日	保護開始日
樹徳 太郎	世帯主	昭和51年〇月△日	令和5年1月〇日
樹徳 花江	妻	昭和52年□月△日	令和5年1月〇日
樹徳 一郎	長男	平成19年△月□□日	令和5年1月〇日
樹徳 花子	長女	平成22年〇月△〇日	令和5年1月〇日
証明書の使用目的 群馬県私立高等学校等奨学のための給付金の受給手続のため			
備考			

※「生活保護受給証明書」により「生業扶助の措置状況」が確認できる場合は、代用可

記載例

令和7年7月10日

群馬県私立高等学校等奨学のための給付金 災害等に起因する給付額加算申請書 兼 学校証明書

令和6年1月1日以降、着用を義務付けられている制服が災害等により喪失・毀損し、再度、制服の購入が必要である場合に記入する申請書です。

下記の高校生等について、着用を義務付けられている制服が、令和7年1月1日に発生した〇〇地震（災害名）により喪失（毀損）したことを誓約し、追加給付を申請します。

本加算申請書提出前に通常の受給申請書を提出済みの場合で、記載内容に変更がない場合のみ、通常の受給申請書等の提出を省略できます。

提出済みの受給申請書及び添付書類等の記載内容に変更がない場合、□にチェック（レ印）を記入してください。

□既に提出済みの受給申請書等と記載内容に変更がないため、受給申請書等の提出を省略します。

該当する項目がある場合はチェック（レ印）してください。

7月1日を認定基準日とした通常申請を他の都道府県へ行っている場合、□にチェック（レ印）を記入してください。

□加算分のみ群馬県に申請し、受給申請書等を提出します。

・この場合、受給申請書に記載の給付額は群馬県から給付されません。

・受給申請書に記載の基準日「7月1日」については、「申請のあった月の翌月（災害等が発生した日が申請のあった月の1日の場合は、申請のあった月）の1日」と読み替えます。

※ 以下申請者及び対象となる高校生等について、受給申請書記載事項と同じ内容を記載してください。

○申請者について

申請者住所等	〒371-8570 群馬県 前橋市大手町 〇-△-□ 〇〇アパート 〇号室 電話 080 (0000) □□□□	ふりがな	ぐんま たろう
申請者氏名	群馬 太郎		
高校生等との関係	親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・本人・その他（ ）		

○対象となる高校生等について

ふりがな	ぐんま はなこ		
生徒氏名	群馬 花子	生年月日	昭和 20 年 10 月 10 日 平成
在学する私立学校	学校名・学年	〇〇高等学校 （2）年	
学校種類、課程等（該当にチェック・レ印）	☒ 高等学校（全日制・定時制） ☐ 専修学校高等課程（昼間学科・夜間等学科） ☐ 中等教育学校（後期課程） ☐ 専修学校一般課程（昼間学科・夜間等学科） ☐ 高等専門学校（1～3学年） ☐ 各種学校（外国人学校・その他）		
学校所在地	群馬 都道府県 前橋 市区町村 大手町〇-〇-〇		

○学校証明欄

制服の再購入に係る証明書

当校では生徒に制服の着用を義務付けており、今後の学校生活に支障が生じることから、上記の生徒については、再度、制服の購入が必要であることを証明します。

群馬県外の学校の場合は以下を確認し、チェックを入れること。

□本校の所在する都道府県では、制服購入に係る別の公費支援はありません。

年 月 日 学校所在地

学校名

校長名

連絡先電話番号

学校に持参して、学校の証明を受けてください。

印